

## ◆当社の経営方針・経営計画

### ■ 経営方針

当社グループは、時代に即応した顧客が求めるニーズの製造設備、インフラ設備を企画・製作・建設・ メンテナンスまで一貫して幅広く対応しております。

また、長年培った技術の蓄積と新時代でのエンジニアリングをコアに、「お客様が満足する製造設備の提供」を経営基本方針としております。

この経営基本方針の下、経営計画推進により利益体質を強化し、企業価値を創造し、株主価値向上を目指します。

### ■ 中期経営計画

当社グループは、現在、中期経営目標数値について経済環境の変化により見直しを行っております。 中期的な会社の経営戦略を推進するために下記方針で臨みます。

- ①中堅エンジニアリング企業としての位置づけを強化する。
- ②海外対応を強化する。
- ③機械装置、熱機器、自動化システム等メーカー分野を拡充する。
- ④社内外(協力企業含む)の人材育成を強化する。
- ⑤ネットワークシステムを活用し、業務効率向上、コストダウンをはかる。

## ◆平成24年3月期決算の総括

【連結】

当連結会計年度におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞を脱し回復途上にあるものの、欧州債務危機や歴史的な円高、タイ国の大洪水などにより輸出が減退し、景気回復は足踏み状態で推移しました。 設備工事業界におきましては、電力供給問題、円高等から製造業の海外シフトが加速し、設備投資は海外好調、国内低調で推移しました。公共投資も減少傾向が続き、総じて少ない設備投資パイを巡る業者間の受注競争は利益率の低下を招くなど、厳しい状況で推移しました。

このような状況下で、当社は医薬、環境、エネルギー設備等に受注拡大をはかり、液晶等電子デバイス関連設備の落ち込みをカバーした結果、受注高は前期並みを確保しました。売上高は施工が順調に進み、前期繰越工事の完成も寄与した結果、前期を上回りました。

利益面につきましては、競争が厳しさを増すなかで不採算工事の発生はありましたが、利益の確保に全力で臨んだ結果、増収効果もあり経常利益、当期純利益は前期を大きく上回りました。

【単独】

(前年同期比 22.0%減)

	<b>■ ~</b> = 41	⊣ ⊿				<b>▶</b> — J-	~ 2
受 注 高	20,959百万円	(前年同期比 0.3%増)	受	注	高	20, 187 <b>百万円</b>	(前年同期比 0.4%増)
売 上 高	21,703 <b>百万円</b>	(前年同期比 6.7%増)	売	上	高	20,930百万円	(前年同期比 7.1%増)
経常利益	496百万円	(前年同期比111.0%増)	経	常利	益	470百万円	(前年同期比179.8%増)
当期純利益	171 <b>百万円</b>	<b>(前年同期比</b> 51.1 <b>%増)</b>	当其	期純利	山益	152 <b>百万円</b>	(前年同期比 95.1%増)

(前年同期比 22.0%減) 妥 注 残 高 2.642百万円

〈連結子会社〉

タナベタイランド社

受 注 残 高 2,642百万円

#### 〈非連結子会社〉

田辺商貿(上海)有限公司 タナベエンジニアリングシンガポールPte. Ltd

#### ◆貸借対照表

【連結】 (単位:百万円) 前連結会計年度 当連結会計年度 前期比 金 額 金 額 流動資産 12,033 8.9 13, 103 (71.3%) (73.1%) 4,853 4,824 △0.6 固定資産 (28.7%) (26.9%) 16,886 17, 927 6.2 資 産 合 計 (100.0%) (100.0%) 6, 268 7, 457 19.0 流動負債 (37.1%) (41.6%) 1, 139 △11.2 1, 283 固定負債 (7.6%) (6.4%) 9,330 △0.0 9, 334 純資産 (55.3%) (52.0%)

	【千二次】	(単位・日ガロ)		
	前事業年度	当事業年度		
	金 額	金額	前期比	
			%	
流動資産	11, 344	12, 459	9.8	
	(69.3%)	(71.5%)		
固定資産	5, 023	4, 971	△1.0	
四足貝庄	(30.7%)	(28.5%)		
資 産 合 計	16, 367	17, 431	6.5	
具座口叫	(100.0%)	(100.0%)		
流動負債	6, 149	7, 273	18.3	
加到只值	(37.6%)	(41.7%)		
固定負債	1, 283	1, 136	△11.4	
四尺貝頂	(7.8%)	(6.5%)		
純資産	8, 935	9, 020	1.0	
*************************************	(54.6%)	(51.8%)		
負債純資産合計	16, 367	17, 431	6.5	
<b>只识</b> 机员庄口引	(100.0%)	(100.0%)		

【用 게】

(単位·百万円)

#### 貸借対照表関連経営指標

負債純資産合計

【連結】

(100.0%)

16,886

17, 927

(100.0%)

6.2

前連結会計年度 当連結会計年度 ◎流動比率 192.0% 175.7% ◎自己資本比率 55.3% 52.0% ◎一株当たり純資産 1,744.47円 1,743.80円 【単独】

	前事業年度	当事業年度		
◎流動比率	184.5%	171.3%		
◎自己資本比率	54.6%	51.8%		
◎一株当たり純資産	1,669.84円	1,685.89円		

#### ◆損益計算書

【連結】 (単位:百万円) 前連結会計年度 当連結会計年度 百分比 百分比 前期比 20, 335 100.0 21,703 100.0 6.7 17,837 19,006 6.6 上原 87.7 87.6 上総利益 2,498 12.3 2,696 12.4 8.0 2,269  $\triangle 2.2$ 11.2 2,218 10.2 及び一般管理費 229 2.2 108.9 業利 478 52 0.3 15.7 業外収益 60 0.3 46 0.2 43  $\triangle 6.6$ 0.2 235 496 2.3 111.0 常利 利 32 0.2 0.0 △81.9 45 0.2 20 0.1  $\triangle$ 56.0 税金等調整前 221 2.2 1.1 481 117.1 当期純利益 法人税、住民税 及 び 事 業 税 57 0.3 282 1.3 396.2 法人税等調整額 51 0.3 0.1 51.9

	【单】	7—2		(単位	z:百万円)	
	前事業年	F.度	7	当事業年度		
		百分比		百分比	前期比	
		%		%	%	
売 上 高	19, 545	100.0	20, 930	100.0	7.1	
<u>売 上 高</u> 売 上 原 価	17, 246	88.2	18, 410	88.0	6.7	
売 上 総 利 益	2, 298	11.8	2, 520	12.0	9.6	
版 売 売 売 売 管 理 登 業 外 受 業 外 費 用 経 常 第 列 五 数 数 数 数 の 数 数 の 数 の 数 の 数 の の の の の の	2, 188	11.2	2, 146	10.3	△1.9	
営業 利益	110	0.6	374	1.8	238.7	
営業外収益	103	0.5	139	0.7	34.7	
営業外費用	45	0.2	42	0.2	△6.6	
経常利益	168	0.9	470	2.2	179.8	
特別利益	51	0.3	5	0.0	△89.5	
特別損失	45	0.2	20	0.1	△55.5	
税引前 当期純利益	174	0.9	456	2.2	160.9	
法人税、住民税 及 び 事 業 税	52	0.3	277	1.3	427.6	
法人税等調整額	44	0.2	26	0.1	△40.0	
当期 純利益	78	0.4	152	0.7	95.1	

#### 損益計算書関連経営指標

【油 红】

【連結】

	<b>小口 』</b>	
	前連結会計年度	当連結会計年度
◎売上高経常利益率	1.2%	2.3%
◎自己資本利益率(ROE)	1.2%	1.8%
◎1株当たり当期純利益	21.26円	32.12円

0.6

171

0.8

51.1

【単独】

	前事業年度	当事業年度
◎売上高経常利益率	0.9%	2. 2%
◎自己資本利益率(R0E)	0.9%	1.7%
◎1株当たり当期純利益	14.63円	28.55円

配当性向

前連結会計年度 70.6%

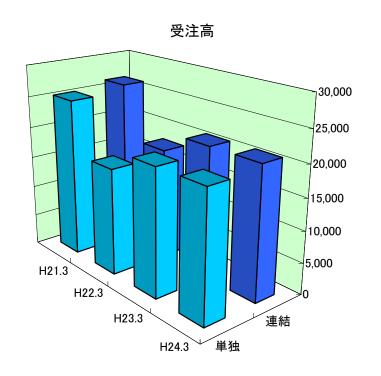
当連結会計年度 46.7%

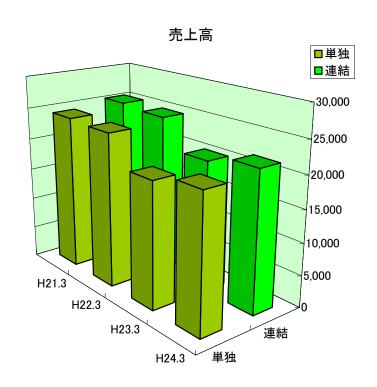
【単体】

前事業年度 102.5%

当事業年度 52.5%

### ◆受注高・売上高・繰越高の推移





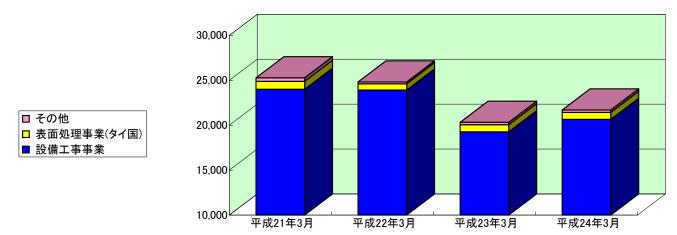
受注高・売上高・繰越高

(単位:百万円)

							<u> </u>	// 1/
		平成21年3月	平成22年3月	伸率	平成23年3月	伸率	平成24年3月	伸率
受注高	(連)	26, 279	17, 761	△32.4%	20, 896	17.7%	20, 959	0.3%
	(単)	25, 272	16, 994	△32.8%	20, 106	18.3%	20, 187	0.4%
売上高	(連)	25, 289	24, 820	△1.9%	20, 335	△18.1%	21, 703	6.7%
	(単)	24, 292	24, 039	△1.0%	19, 545	△18.7%	20, 930	7.1%
繰越高	(連)	9, 893	2, 834	△71.4%	3, 385	19.4%	2, 642	△22.0%
	(単)	9,869	2, 824	△71.4%	3, 385	19.9%	2, 642	△22.0%

### ◆セグメント別売上高

セグメント別売上高



#### セグメント別売上高

(単位:百万円)

	区分	平成21年3月	平成22年3月	伸率	平成23年3月	伸率	平成24年3月	伸率
	産業プラント設備工事	11, 256	11, 751	4.4%	7, 962	△32.2%	8, 432	5.9%
	設備保全工事	5, 554	5, 486	△1. <b>2%</b>	4, 844	△11.7%	5, 134	6.0%
設備工事事業	電気計装工事	4, 656	4, 481	△3.7%	4, 247	△5.2%	4, 369	2.9%
以阴工争争未	送電工事	1, 137	1,099	△3.3%	1, 163	5.8%	1, 271	9.3%
	管工事	1,406	1,100	△21.8%	1, 052	△4.3%	1, 454	38.2%
	小計	24, 010	23, 919	△0.4%	19, 271	△19.4%	20, 663	7.2%
表面処理事業(タイ国)		883	695	△21.2%	790	13.6%	772	△2.2%
その他	鋳造用工業炉	395	204	△48.3%	273	33.9%	267	△2.5%
	小計	395	204	△48.3%	273	33.9%	267	△2.5%
	合計	25, 289	24, 820	△1.9%	20, 335	△18.1%	21, 703	6.7%

## 平成25年3月期 業績予想

## ◆平成25年3月期の業績予想①

- ●国内景気は、復興需要を中心とした政策効果が期待されますが、電力供給問題、欧州債務危機の動向、為替相場の動向等懸念材料が多く、先行きは不透明な状況が続くものと思われます。
- ●上半期の国内設備投資は低調、下半期は復興需要が本格化し、景気回復により国内設備投資は徐々に回復して来るものと予想しており、売上高は前期並みの確保を予想しております。
- ●利益面は、受注競争は引き続き厳しい状況でありますが、前期の様な不採算工事を出さない対策を立て、原価管理の徹底、一般管理費の節減などで前期を上回る見通しを立てております。

(詳細は次ページをご参照下さい)

## ◆平成25年3月期の業績予想②

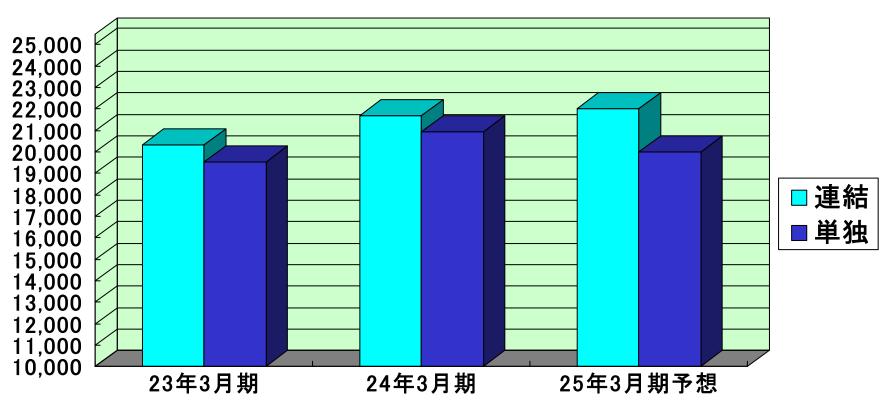
### 【通期業績の見通し】

(単位:百万円)

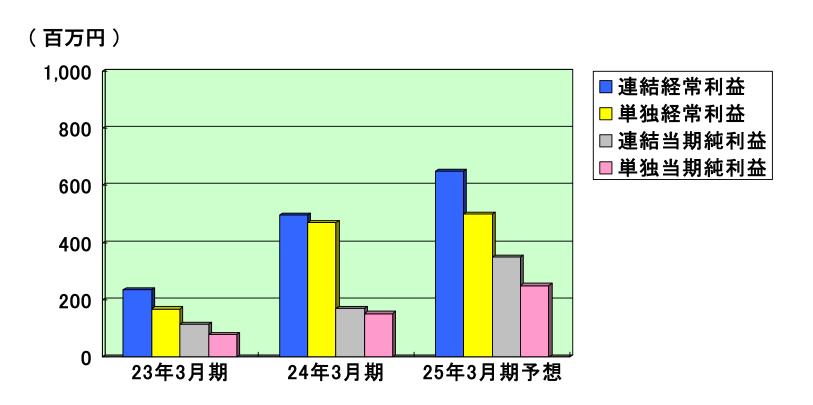
	連結	前期実績	単独	前期実績
売 上 高	22,000	21,703	20,000	20,930
営業利益	680	478	430	374
経常利益	650	496	500	470
当期純利益	350	171	250	152
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	65円41銭	32円12銭	46円72銭	28円55銭
1株当たり配当金	_	_	15円	_

## ◆平成25年3月期売上高予想 (連結220億円、単独200億円)

#### (百万円)



## ◆平成25年3月期経常利益予想 (連結6.5億円、単独5.0億円)



# 本資料に関するお問い合わせ

田辺工業株式会社〈経理課〉

TEL: 025-545-6500

E-mail: keiri@tanabe-ind.co.jp